



2018年9月10日

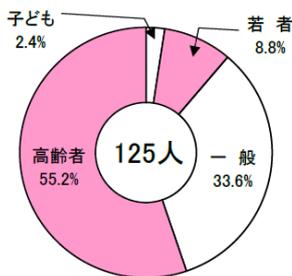
県内で初開催！

～交通事故死者数全国ワースト返上に向けた大型コラボ企画～ JAF×愛知県警×マクドナルドが合同で「交通安全フェスタ」を開催します

JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)愛知支部(支部長 寺町一憲)は、愛知県警察、日本マクドナルド(株)中日本地区本部と連携し、9月17日(月・祝)、mozoワンダーシティ(名古屋市西区二方町)において、敬老の日に合わせて高齢者を中心とした家族向けの交通安全啓発イベント「交通安全フェスタ」を初開催します。



■愛知県の交通事故死者数は全国ワースト！高齢者の事故死が半数以上



交通事故死者数(年齢層別)

8月末現在、愛知県の死亡者数が全国最多となっています。今年に入って125名の方が亡くなっており、65歳以上の高齢者が半数以上の69名を占めています。前年同期比でも6名増加となり大変厳しい状態が続いています(愛知県警本部発表)。

JAF愛知支部は愛知県警察と合同で毎年県内のシートベルト着用状況調査や交通安全啓発イベントを実施しているほか、日本マクドナルド(株)と協力して店舗前にて交通安全のPRイベントを開催しており、今回もドライバーおよび来場者の交通安全意識を高め、全国ワーストである愛知県の交通事故死者数をくい止めるために啓発イベントを開催します。

■愛知県警交通安全教育チーム「あゆみ」・愛知県交通安全大使を務める名古屋グランパスエイトの「グランパスくん」・マクドナルドの「ドナルド」による交通安全トークショーも開催！

今回のイベントでは、名古屋グランパスエイトの公式マスコット「グランパスくん」とマクドナルドのキャラクター「ドナルド」等と一緒に「交通事故に遭わないために気をつけるべきポイント」を学ぶトークショーを開催します。

■シートベルトをしなくて車が衝突するとどうなるのか?!リアル体験できるVRも登場!

JAFでは、後席シートベルト非着用時の危険を知ってもらい、全席シートベルト着用の必要性を訴えるため、シートベルトをしていない状況で車が衝突した時の様子を体験できるVRゴーグルを出展します。シートベルト非着用のダミー人形が前方に飛び出し激しく運転席に衝突したのち、3列目シートまで跳ね返る様子を、その場にいるかのような臨場感で疑似体験することができます。また、交通安全のクイズに答えて免許証そっくりのカードがもらえる「子ども安全免許証」の発行や、反射材効果を体験する「リフレクBOX」、時速5キロの衝突を体験することでシートベルト着用の効果と重要性を体験できる「シートベルトコンビンサー(模擬衝突体験車)」で交通安全に対する啓発活動を行います。

■日 時	2018年9月17日(月・祝) 11:00～15:00
■会 場	mozoワンダーシティ(名古屋市西区二方町 40 番地)
■JAF 出展内容	・VR体験 ・シートベルト効果体験 ・子ども安全免許証発行 ・反射材効果体験 ※天候等により変更する可能性があります
■主 催 者 等	・JAF愛知支部 ・日本マクドナルド(株)中日本地区本部 ・愛知県警察 ・名古屋グランパスエイト(協力)

【報道機関からのお問合せ】

J A F 愛知支部事業課 担当：風岡 (かざおか)

TEL : 052-872-3867 (平日 9:00～17:30)

Mail : aichi-koho@jaf.or.jp